

## 2013 年度政治思想学会研究大会 (於慶應義塾大学) プログラム

日時：2013 年 5 月 25 日 (土曜), 26 日 (日曜)

### 25 日 (土曜)

10:00~13:00 シンポジウム1 @南校舎ホール

「分析的政治哲学と規範的政治哲学〜政治思想にとって科学とは何か」

司会者： 萩原能久 (慶應義塾大学)

報告者：

井上彰 (立命館大学)	分析的政治哲学とロールズ『正義論』
川上洋平 (慶應義塾大学)	現代フランス政治哲学における分析と解釈
荻部直 (東京大学)	技術・美・政治——三木清と中井正一

討論者：

萩原能久 (慶應義塾大学)  
伊勢田哲治 (京都大学・非会員)

13:00~14:30 理事会：@研究室棟 1 階 A 会議室

14:30~17:30 シンポジウム 2 @南校舎ホール

「近代科学の成立と政治思想」

司会者： 齋藤純一 (早稲田大学)

報告者：

川出良枝 (東京大学)	公共の利益のための学問—ルソーとフィジオクラート
安西敏三 (甲南大学)	福澤諭吉における「 <small>サイエンティフィックアイデア</small> 実学思想」と政治—儒学・蘭学・洋学
森川輝一 (京都大学)	科学技術と政治思想の間—時間性という観点から

討論者：

田中拓道 (一橋大学)  
大久保健晴 (明治大学)

17:30~18:00 総会 @南校舎ホール

18:00~20:00 懇親会 @南校舎四階ザ・カフェテリア

### 26 日 (日曜)

09:00~11:25 自由論題

(1) 司会者：山田央子 (青山学院大学)

報告者：

織田 健志 (関西大学政策創造学部 非常勤講師)  
大正期日本における「政治的なるもの」の変容  
——「社会」観念の台頭とその影響をめぐって——  
濱野靖一郎 (法政大学法学部非常勤講師)  
政治理論家・頼山陽：徳川政権正統性の証明

討論者：中田喜万 (学習院大学)

会場：第1校舎 106 番教室

(2) 司会者：堤林剣 (慶應義塾大学)

報告者：

羅 太順 (京都大学大学院博士課程)

カリスマと暴力

——マックス・ヴェーバーのカリスマ論をめぐるコンステレーション——

仁井田和也 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程)

ハイエクの国家論——大きな社会とナショナリズム

苅谷千尋 (立命館大学非常勤講師)

エドモンド・バークの介入理論

討論者：宇野重規 (東京大学)

会場：第1校舎 107 番教室

(3) 司会者：木部尚志 (国際基督教大学)

報告者：

保田幸子 (東京工業大学社会理工学研究科社会工学専攻博士課程)

平等主義と優先性説—水準低下の異議を中心に

福原正人 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程 日本学術振興会特別研究員)

介入の政治学——軍事介入の正統性条件の検討——

討論者：飯田文雄 (神戸大学)

会場：第1校舎 124 番教室

11：30～12：30 理事会：@研究室棟1階A会議室

12：30～12：50 総会：@第1校舎 121 番教室

13：00～16：00) シンポジウム3 @第1校舎121番教室

「現代社会と科学～政治思想的接近」

司会者： 田村哲樹 (名古屋大学)

報告者：

犬塚元 (東北大学)

大震災後の政治と政治学

尾内隆之 (流通経済大学、非会員)

リスク対デモクラシー？

——科学の使われ方のポリティクス

佐々木寛 (新潟国際情報大学)

核テクノロジーと政治思想

——「文明論」としての政治理論へ

討論者：

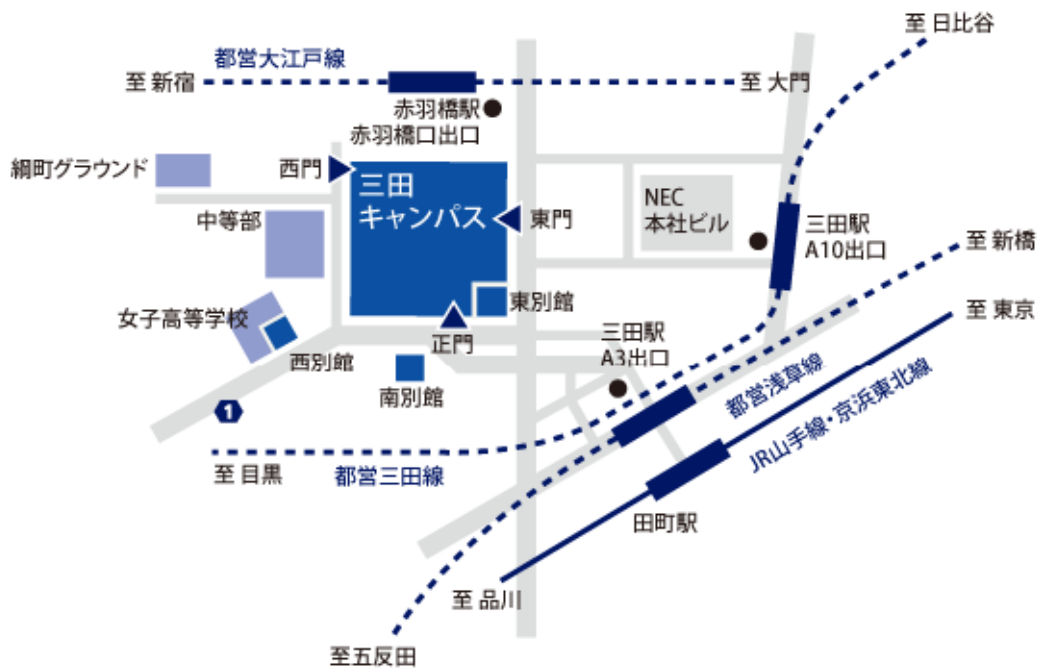
杉田敦 (法政大学)

25日(土)は南校舎451番教室、26日(日)は第1校舎122番教室を休憩室としてご利用いただけます。

\* 2012年12月発行の政治思想学会会報に掲載された研究大会プログラムの一部に、誤りがありました。関係者各位にご迷惑をおかけいたしました。お詫び申し上げます。

## 会場案内

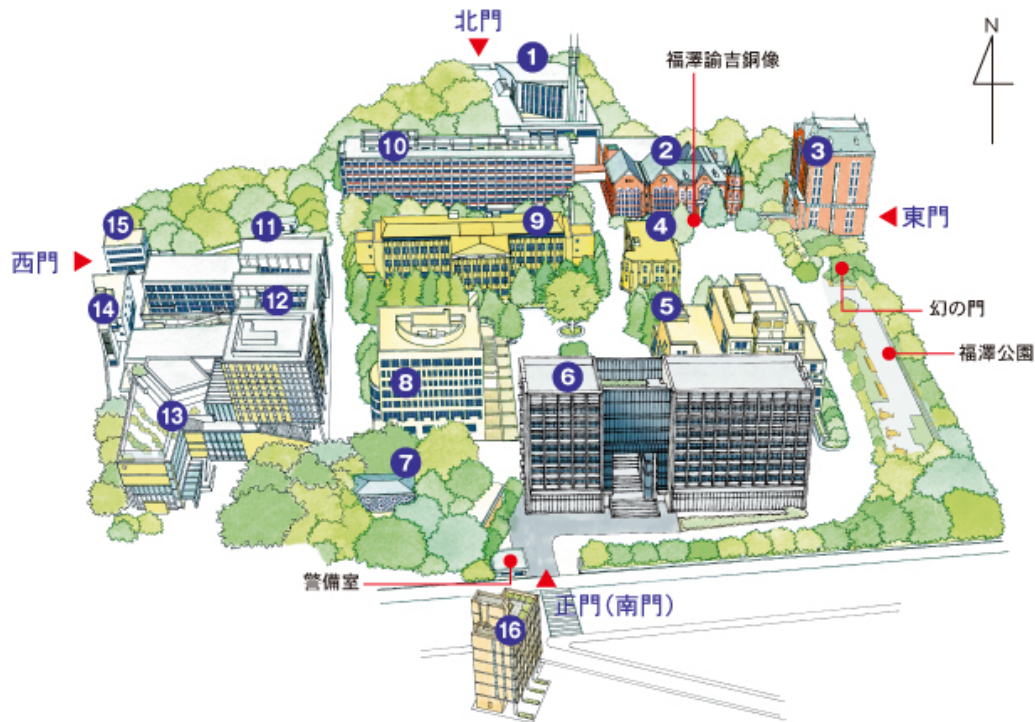
慶應義塾大学三田キャンパス（日曜日は正門のみ開いています）



### ■交通アクセス

- ・JR 山手線/JR 京浜東北線 田町駅下車、徒歩8分
- ・都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線 三田駅下車、徒歩7分
- ・都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅下車、徒歩8分

※東京～田町：約10分 渋谷～田町：約15分



南校舎：⑥

第一校舎：⑨

研究室棟：⑩